



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月10日

上場会社名 株式会社ラウンドワン 上場取引所 東  
コード番号 4680 URL <https://www.round1-group.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉野 公彦  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡本 純 TEL 06-6647-6600  
配当支払開始予定日 2025年3月6日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	126,637	11.7	16,089	20.5	16,400	23.9	11,211	17.5
2024年3月期第3四半期	113,393	11.8	13,354	50.1	13,232	50.1	9,541	56.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 12,817百万円 (17.4%) 2024年3月期第3四半期 10,918百万円 (37.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	41.55	41.44
2024年3月期第3四半期	35.29	35.24

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	216,309	78,184	36.0	290.47
2024年3月期	185,464	70,537	37.9	260.59

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 77,952百万円 2024年3月期 70,277百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	2.50	2.50	3.50	3.50	12.00
2025年3月期	4.00	4.00	4.00		
2025年3月期（予想）				4.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	171,310	7.6	25,700	6.2	25,060	3.1	17,000	8.5	63.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	288,376,542株	2024年3月期	287,780,142株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	20,007,030株	2024年3月期	18,092,970株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	269,806,076株	2024年3月期3Q	270,341,940株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の一部に足踏みが残るものの、インバウンド需要の拡大や、雇用・所得環境改善の影響により、緩やかな回復基調を維持しております。

他方、世界経済においては、アメリカの今後の政策動向や中国経済の先行き不安、中東地域をめぐる情勢の影響等により、不安定な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、企業理念である「世界中の人々へ『笑顔と健康とコミュニケーションの場』を提供」すべく、各セグメントにおいて新たな価値の創造に力を入れると共に、アーティストやバーチャルYouTuber、アニメコンテンツ等との期間限定コラボキャンペーンを積極的に行う中で、初の日米同時コラボキャンペーンを実施し、国境を超えた取り組みを行うことで競合他社との差別化を図りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高126,637百万円（前年同四半期比11.7%増）、営業利益16,089百万円（前年同20.5%増）、経常利益16,400百万円（前年同23.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益11,211百万円（前年同17.5%増）となりました。

なお、当社が運営する屋内型複合レジャー施設は、お盆期間やお正月期間等長期休暇の多い第2四半期及び第4四半期に売上高が増加する傾向があり、四半期毎で経営成績の偏りが生じます。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### (日本)

クレーンゲームに対する需要が引き続き高い傾向であることから、ミニクレーンゲーム機の増台を行い、多種多様な景品を取り揃えて展開したことで、集客力の向上を図りました。カラオケやボウリングにおいては、アーティストやバーチャルYouTuber、アニメコンテンツ等との期間限定コラボキャンペーンを積極的に行い、当社でしか体験することができない特典映像の放映や限定グッズの配布等により、売上の向上に努めました。スポッチャにおいては、体験型アイテム「でかあぁバレーボール」に引き続き、「でかあぁテニス」等の最新アイテムを導入いたしました。

以上の結果、ボウリング収入は前年同四半期比7.2%増、アミューズメント収入は前年同1.7%増、カラオケ収入は前年同6.8%増、スポッチャ収入は前年同10.6%増となりました。

#### (米国)

新たに2024年11月にミッションビエホ店（カリフォルニア州）、ストーンズタウン店（カリフォルニア州）をオープンし、営業基盤の強化を行いました。また、日本と同様、クレーンゲームに対する需要が高水準を維持していることから、ミニクレーンゲーム機の増台や「Mega Crane Zone」の導入を行い、多種多様な景品を取り揃えることで、顧客層の拡大を図りました。さらには、既存のフードメニューに加え、日本食を中心にフードメニューを拡充することで、競合他社と差別化し、売上の向上に努めました。

以上の結果、ボウリング収入は前年同四半期比13.7%増、アミューズメント収入は前年同23.8%増、飲食・その他収入は前年同30.4%増、スポッチャ収入は前年同24.8%増となりました。

#### (その他)

その他の事業セグメントにおいては、中国にアミューズメント施設の出店準備を進めるとともに、ラウンドワンデリシャスの事業展開準備を行っております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ30,844百万円増加の216,309百万円となりました。この要因は、現金及び預金が16,701百万円増加、未収消費税等が2,054百万円増加したこと等による流動資産の増加18,764百万円と、使用権資産（純額）が5,391百万円増加、その他有形固定資産（純額）が4,686百万円増加したこと等による固定資産の増加12,080百万円によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ23,197百万円増加の138,124百万円となりました。この要因は、1年内返済予定の長期借入金6,438百万円増加、未払法人税等が1,908百万円減少したこと等による流動負債の増加5,627百万円と、長期借入金13,440百万円増加、リース債務が4,099百万円増加したこと等による固定負債の増加17,569百万円によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7,646百万円増加の78,184百万円となりました。この要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益11,211百万円の計上、配当金3,103百万円の支払等による利益剰余金8,107百万円の増加、自己株式2,399百万円の増加、為替換算調整勘定1,603百万円の増加等によるものであります。

この結果、自己資本比率は36.0%（前連結会計年度末は37.9%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月8日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	36,463	53,165
売掛金	2,721	2,106
商品	440	522
貯蔵品	3,939	4,546
その他	4,630	6,620
流動資産合計	48,196	66,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	100,196	108,073
減価償却累計額	△57,852	△62,355
建物及び構築物(純額)	42,344	45,717
土地	5,603	5,603
リース資産	34,410	35,041
減価償却累計額	△18,147	△21,211
リース資産(純額)	16,262	13,829
使用権資産	33,912	39,458
減価償却累計額	△1,074	△1,228
使用権資産(純額)	32,838	38,229
その他	71,323	81,961
減価償却累計額	△43,732	△49,684
その他(純額)	27,591	32,277
有形固定資産合計	124,639	135,657
無形固定資産	865	946
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,490	1,424
差入保証金	8,651	8,604
その他	1,621	2,715
投資その他の資産合計	11,763	12,744
固定資産合計	137,268	149,348
資産合計	185,464	216,309

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	417	442
短期借入金	700	600
1年内償還予定の社債	342	142
1年内返済予定の長期借入金	6,059	12,498
リース債務	16,418	15,551
未払法人税等	4,226	2,318
契約負債	4,767	5,257
その他	11,874	13,624
流動負債合計	44,807	50,435
固定負債		
社債	285	142
長期借入金	14,850	28,290
リース債務	44,988	49,088
資産除去債務	6,740	6,768
その他	3,253	3,398
固定負債合計	70,118	87,688
負債合計	114,926	138,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,454	25,634
資本剰余金	26,130	26,311
利益剰余金	19,738	27,845
自己株式	△10,004	△12,404
株主資本合計	61,318	67,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	18
繰延ヘッジ損益	2	△0
土地再評価差額金	△138	△138
為替換算調整勘定	9,083	10,686
その他の包括利益累計額合計	8,959	10,565
新株予約権	259	231
非支配株主持分	0	△0
純資産合計	70,537	78,184
負債純資産合計	185,464	216,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	113,393	126,637
売上原価	96,093	105,859
売上総利益	17,299	20,778
販売費及び一般管理費	3,945	4,688
営業利益	13,354	16,089
営業外収益		
受取利息及び配当金	38	94
為替差益	132	418
持分法による投資利益	118	185
その他	211	180
営業外収益合計	501	878
営業外費用		
支払利息	484	466
その他	138	101
営業外費用合計	623	567
経常利益	13,232	16,400
特別利益		
関係会社株式売却益	159	-
受取補償金	721	-
新株予約権戻入益	-	4
特別利益合計	881	4
特別損失		
固定資産除却損	310	147
減損損失	63	-
特別損失合計	373	147
税金等調整前四半期純利益	13,739	16,257
法人税、住民税及び事業税	2,249	4,144
法人税等調整額	1,949	901
法人税等合計	4,198	5,046
四半期純利益	9,541	11,211
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,541	11,211

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	9,541	11,211
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,430	1,603
持分法適用会社に対する持分相当額	△54	3
その他の包括利益合計	1,376	1,606
四半期包括利益	10,918	12,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,918	12,817
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	四半期連結財務 諸表計上金額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	70,164	42,012	112,176	1,217	113,393
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	70,164	42,012	112,176	1,217	113,393
セグメント利益又は セグメント損失(△)	9,308	4,499	13,807	△574	13,232

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国(Round One Entertainment Inc. 及びその連結子会社2社)を除く海外現地法人の事業活動等を含んでおります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	四半期連結財務 諸表計上金額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	73,525	51,964	125,489	1,147	126,637
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	73,525	51,964	125,489	1,147	126,637
セグメント利益又は セグメント損失(△)	11,118	6,111	17,229	△828	16,400

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国(Round One Entertainment Inc. 及びその連結子会社2社)を除く海外現地法人の事業活動等を含んでおります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年11月29日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式1,913,500株の取得を行いました。その結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,399百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が12,404百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	15,547百万円	16,803百万円

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2024年11月29日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、自己株式の取得を以下の通り実施しております。

1. 取得の内容

- |               |                       |
|---------------|-----------------------|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式                |
| (2) 取得する株式の総数 | 2,000万株を上限とする         |
| (3) 株式取得価額の総額 | 100億円を上限とする           |
| (4) 自己株式取得の期間 | 2024年12月2日～2025年4月30日 |
| (5) 取得方法      | 東京証券取引所における市場買付       |

2. 2025年1月1日～2025年1月31日における取得状況(約定ベース)

- |                |                |
|----------------|----------------|
| (1) 取得した株式の総数  | 2,251,100株     |
| (2) 株式の取得価額の総額 | 2,848,724,100円 |

3. 2024年12月2日～2025年1月31日における取得状況(約定ベース)

- |                |                |
|----------------|----------------|
| (1) 取得した株式の総数  | 4,164,600株     |
| (2) 株式の取得価額の総額 | 5,248,130,000円 |